



陵雲だより

学び合う子供の育成～主体性を育む学級経営の充実～

第6号

令和8年10月30日（金）

旭川市立陵雲小学校



開校 50 周年記念学芸会～御観覧ありがとうございました！

校長 佐藤 聖士

10月24日（土）、「50周年！ 主役はぼくら！笑顔あふれる最高の学芸会！」をテーマに、学芸会を開催しました。児童一人一人が輝くステージで、目標をもって仲間と協力して作り上げる発表でした。大きな御声援に心から感謝申し上げます。

1年生の劇は『はたけのしたはおおさわぎ』。野菜、モグラ、雷様などを楽しく演じました。入学から約半年、セリフも動きも歌声も、本当に「きらきら」でした。エンディングで舞台背景に上がってくる虹とお日さまは、みんなで作り上げました。

2年生の劇・器楽は『カエルの学校』。繰り返される「〇〇かえる」の言葉あそびと、「かえるのがっしょう」のメロディー。言葉あそびは語彙・五感を豊かにし、2年生の元気が伝わってくる発表になりました。

3年生の劇『どろぼう学校』。本来の物語をアレンジして、開校50周年のメッセージがこめられました。みんなの得意を生かして、忍び込んだお屋敷のわなをクリアします。どろぼうたちが最後に手にした最高の宝物は、友情と学校への愛でした。「みんなちがってみんないい」が伝わるステージでした。

4年生の総合劇『輝け!!みんなの旭山動物園』。厳しい冬の時代に描かれた14枚のスケッチから、奇跡の発展を遂げた物語を、動物の気持ちになって構成しました。「行動展示」をテーマに演じることで、互いの違いやよさを認め合い、一層、仲間とのつながりをつかめたものにしました。

5年生の劇「モモ」。インフルエンザによる学級閉鎖で、児童公開日に発表ができず、保護者公開日前日の金曜日に、全体を通すことができました。作品は海外児童文学の名作。日本で翻訳、発売されて今年で50年。本校の歴史と同じです。「時間」をキーワードに、本当の豊かさを考え、心を一つにして作り上げた劇になりました。

6年生の劇『真犯人は誰だ～裁かれるのは桃太郎？～』。誰もが知っている「桃太郎」の話。しかしSNSや不確かな情報に影響を受ける現代社会の課題からは、異なる価値観と視点の物語に。不正確な情報に惑わされることなく、「自分で考え判断すること」は、今、まさに問われていることでした。小学校生活の集大成の学芸会で、自分たちが考え、演じました。これからの中学校、高等学校での生活で、この劇に取り組んだことがいかされるはず。フィナーレは、自分たちの積み上げた練習画像を背景に、印象深い合唱で締めくくりました。

長い2学期も折り返しを迎え、冬の訪れを実感する季節となりました。11月20日（金）には異年齢交流の大切な場である「陵雲フェスティバル」が開催されます。

11月からは帰宅時刻が16:30になります。その時間帯は、日没が早まり、路面凍結等、交通事故の発生しやすい状況です。2学期の登校日数は39日間。学校では、安全指導に一層取り組んで参ります。御家庭でも、どうぞ宜しくお願いします。

テーマ「50周年! 主役はぼくら! 笑顔あふれる最高の学芸会!」

【1年生】

劇【はたけのしたはおおさわぎ】



【2年生】

劇・器楽【カエルの学校】



【3年生】

劇【どろぼう学校】



【4年生】

総合劇【輝け!! みんなの旭山動物園】



【5年生】

劇【モモ〜めすまれた時間を取り戻す物語〜】



【6年生】

劇「真犯人は誰だ〜 裁かれるのは桃太郎?〜」



五感で学びを深める! 豊かな体験学習

陵雲小学校では、五感を使って学ぶ体験学習が盛んに行われています。

10月28日、1年生は「彫刻出前授業」を体験しました。彫刻に直接触れたり持ったり、中を覗いたりしながら、グループで楽しく交流しました。11月5日には2年生も実施予定です。また、11月12日までの期間彫刻を廊下に展示し、全校児童誰でも、彫刻を見て直に触れることができます。

29日には、3年生が「メグミルク出前授業」に参加し、体育館で牛乳ができるまでを学んだ後、バター作りに挑戦しました。

同日、4年生は博物館を見学し、展示物を見ながら北海道の歴史やアイヌの文化について学習しました。11月2日には4年生を対象に、体育館で「アイヌ民族音楽会」も行われる予定です。

本物に触れる貴重な体験を通し、子供たちの豊かな感性と探究心を育んでいきます。



雪の季節を迎えて ～安全な登下校のために～

いよいよ本格的な冬が近づき、朝晩には雪がちらつく日も出てまいりました。路面の凍結や積雪により、滑りやすくなる季節です。児童が安心して登下校できるよう、学校では、安全指導に力を入れてまいります。御家庭でも次の点について声掛けをお願いいたします。

- ・歩道の氷や雪に注意して、ゆっくり歩くこと
- ・車の通行が多い場所では特に周囲をよく見ること
- ・手袋を着用し、ポケットに手を入れたまま歩かないこと
- ・道路や住宅地で、雪玉を作って投げないこと
- ・地域住宅の庭先や軒下等に入らないこと

また、日暮れの時間が日に日に早まっています。視界が悪くなり、交通事故の危険性も高まります。下校後はなるべく明るいうちに帰宅できるよう、声掛けをお願いします。

【冬期間の帰宅時刻】

11月 午後4時30分 12月・1月 午後4時 2月 午後4時30分

冬ならではの楽しみも多くなりますが、子供たちが元気に、そして安全に過ごせるよう、引き続き御協力をお願いいたします。

